

「生きるために食べ物をつくる」いちばんシンプルな仕事



お百姓さんになりたい

監督・撮影・編集：原村政樹 語り：小林綾子 音楽：鈴木光男
後援：埼玉県三芳町／農福連携自然栽培パーティー全国協議会 配給：きろくびと
2019年/日本/カラー/104分 kiroku-bito.com/ohyakusho-san



「天に栄える村」【無音の叫び声】【武蔵野】
原村政樹監督作品



野菜も人も
不揃いが自然。
みんなが幸せになる
自然栽培ダイアリー

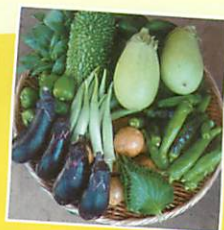
自然の声に耳を傾けながら、いのちをつなぐ。 明石農園の春・夏・秋・冬。



2.8ヘクタールの畑で60種類もの野菜を育てている、埼玉県三芳町の明石農園。明石誠一さんは28歳の時に東京から移り住み、新規就農した。有機農法からスタートして、現在は農薬や除草剤、肥料さえも使わない「自然栽培」に取り組んでいる。ここでは、野菜同士が互いを育てる肥やしになり、雑草は3年を経て、有機物に富んだ堆肥になる。収穫後は、種を自家採種していのちをつなぐ。春夏秋冬、地道な農の営みは、お百姓さんになりたい人への実践的ガイドとなり、自分の口に入るもの、に関心を持つ人に、心豊かに暮らすためのヒントを提示する。

自然栽培とは？

肥料や農薬に頼らず、植物や土の持つ力を最大限に生かした農業方式のこと。自然に学び、作物の声に耳を傾けながら、土づくりに何よりの時間をかけ、種を自家採種して次代に繋げていく持続可能な農法。



日本の農業を追い続ける 原村政樹監督最新作

監督は『いのち耕す人々』(2006)、『天に栄える村』(2013)といった農業をテーマとしたドキュメンタリーをライフワークとする原村政樹。本作は『武蔵野』(2017)の続編的な位置付けとなる。思い通りにならない自然の厳しさ、失敗と試行錯誤を繰り返しながら謙虚に自然から学ぼうとする農園の営みを丁寧に描き、効率重視の現代社会に「農」の価値を問いかける。

不揃いでもいい。失敗してもいい。 みんな、ここにいていいんだ。



明石農園には、パティシエやカメラマンなど、様々な経歴を持つ人たちが研修生としてやってくる。農家として独立する人も出てきた。ノウフク(農業福祉連携)にも取り組み、障がいを持つ人たちも、得意分野を生かし、それぞれのペースで働いている。「都会の子に土に触れてほしい」と、農業体験イベントも開催する。20代でも60代でも、障がいがあってもなくても、虫も植物も、土の上ではみんな同じいのち。土がつなぐ「いのちの営み」に、なぜみんな引き寄せられるのか。競争社会から共生社会へとシフトする、新しい幸せの物差しが「農」にある。



お百姓さんになりたい

kiroku-bito.com/ohyakusho-san

監督・撮影・編集：原村政樹 語り：小林綾子 音楽：鈴木光男 映像技術：荒山和之・浅野北斗 整音：丸山 晃・堀口 誠 後援：埼玉県三芳町/農福連携自然栽培パーティー全国協議会 スチール：柿内未央 イラスト：ミキサキコ 宣伝美術：森泉 宏 配給：きろくびと 070-5454-1980 2019年/日本/カラー/104分

2019.8月24日(土)よりロードショー公開決定!!

全国共通特別鑑賞券1,300円

絶賛発売中!【当日一般1,700円の処】

初日は
監督による
舞台挨拶
あり!

ポレポレ東中野

TEL 03 3371 0088
www.mmjp.or.jp/pole2/
JR東中野駅西口改札北側出口より徒歩1分
地下鉄大江戸線東中野駅A1出口より徒歩1分

